

# 整骨 “夢” おおいた

社団法人 大分県柔道整復師会広報誌

第3号

MAR 2012



## 柔道整復師とは

「柔道整復師」とは、ほねつぎ・接骨師・整骨師として広く知られ、厚生労働大臣免許の下で打撲、捻挫、挫傷（筋、腱の損傷）、骨折、脱臼などの施術をする職業の正式名称です。

柔道整復師は、大学受験の資格がある者が3年以上、国が認定した学校・大学で専門知識を修得し、解剖学、生理学など11科目の国家試験をパスして取得できる資格です。

柔道整復師が施術を提供する接骨院や整骨院は公的に認められた機関であり、保険医療機関と同じように保険証でかかることができます。また病医院等での勤務やスポーツトレーナーとして、活躍の場を広げています。介護保険制度の中でも、ケアマネジャーや機能訓練指導員として福祉分野に貢献しています。



## 会長挨拶



加藤 和信

おかげさまで広報誌「整骨“夢”おおいた」も第3号の発刊に至りました。「整骨“夢”おおいた」は、社団法人 大分県柔道整復師会の活動を大分県民や各界の皆様にご理解御認識いただくことで公益活動の質を高める糧にしたいとの思いで創刊したものであります。

又、大分県内の全柔道整復師および柔道整復師を志す養成校の学生の皆さんにも当会の活動に参加いただきたいとの思いも込め発刊されております。

社団法人大分県柔道整復師会は150余名の会員・準会員で公益活動や学術活動等を通じ柔道整復学及び柔道整復術の進歩発達と柔道整復師の資質の向上を図るとともに、保険・医療・介護に関する諸制度の円滑な運営と健全な発展に寄与することにより、県民福祉の増進に貢献することを目的とする団体であります。

広報誌「“夢”おおいた」により当会の活動の一部でもお知らせすることで県民の皆様との架け橋になることを願っております。



## 執行部紹介

-   
安東鉄男理事  
(学術部長)
-   
土谷恵一理事  
(生涯学習部長)
-   
江崎博明理事  
(総務部長)
-   
首藤彰典理事  
(経理部長)
-   
塩井卓広監事
-   
野田光広理事  
(広報部長)

-   
福田祐司理事  
(福祉部長)
-   
河野靖久副会長
-   
加藤和信会長
-   
鎌田実信理事  
(保険部長)
-   
宇都宮育郎監事

## ■ 将来に向けて ■



徳田法律事務所  
荷宮 由信 顧問弁護士

平成23年は東日本大震災という想像を絶する大災害が発生しました。現在も被災者の方々は復興に向け多大な努力をされておられ思わず頭が下がってしまいます。私も大学時代の友人が福島在住でしたので、何回となく連絡をいろんなところに試みましたが、しばらく連絡がつかず、以後は災害で死亡した人の名が掲載される新聞で毎日名前を捜したほどです。その後、たまたま連絡がつき心の底から安心しました。

この大災害は大変なことですが、今年の成人式のインタビューを見て日本人はすごいと感じました。成人になった若い人たちが家族や仲間と支え合い、古郷の復興に向けて、さらには日本の発展に向けての強い意思を表明しているからです。例年成人式の報道は会場が荒れたとか、酒を飲んで暴力的なできごとがあったというのが多かったことを思うと、ほんとに心強く、若い人たちに対する信頼感をこれほどもてたことはありませんでした。

若い人への信頼感を感じながらも我が身を振り返れば昨年の東日本大震災の翌日から足の膝がおかしくなりました。「日整はつらつ！ Vol.1、SEP2011」の4頁に「膝の専門医木村先生」の講演の内容が載っているのをみて、またびっくりしてしまいました。そこには「日本人の平均寿命は男女とも世界一である。健康寿命後の6～8年は寝たきり、あるいはそれに近い状態になる。介護が必要となった要因としては、脳血管疾患、認知症、高齢による衰弱、関節疾患、骨折・転倒などがあげられる」と書かれていました。

これはいかんと思ひ、自分なりの運動や、膝のために飲む通信販売の薬等を求め、ついには医者にかかるようになってしまいました。それでも、なかなか思い通りにならない。そのとき思ったのは、これを良くしてくれる人がいたらということであり、柔道整復師という職業を強く意識しました。

私は第一次ベビーブームの世代ですが、今後はこんな状況の人がぐんと増えてくると思います。それを助けてくれるのは皆様方です。そういう意味で柔道整復師会は我々以上の世代からみて希望の星にみえます。

私は職業上、少年事件を取り扱います。少年問題は、家庭問題、学校問題、人間関係の問題等いろいろな要因があります。しかし、それらの要因があるにせよ、最も大事なことは少年(子ども)達が目標にむかって一生懸命やっていくことによって、健全に成長していくことであることは明らかです。「夢 おおいた第2号」の10～11頁に第6回大分県整骨旗争奪少年柔道大会開催の記事が載っていました。「県内33道場、クラブより48チーム400名の選手の出場、本会より90数名の会員が参加し」とありました。まさに少年(子ども)の健全な育成の一環を柔道整復師の皆さん方が担っていることを目にして本当に嬉しい気持ちになりました。

我々の世代にとって希望の星であり、少年(子ども)達にとってよき師である柔道整復師という職業がこれからも発展していくよう力を合わせて頑張って将来に向かっていきましょう。

# 第20回日本柔道整復接骨医学会学術大会

平成23年10月22日(土)～23日(日)、千葉県幕張メッセ国際会議場にて、「柔道整復とスポーツ医学」の大会テーマのもと上記学会が開催された。本会より、園田智恵子会員による「くまでテープを用いた中足間関節の施療法-足関節・膝関節捻挫の予防と施療」(口頭発表：その他)と安部良太郎会員による「中足骨多発骨折におけるDYJOCトレーニングの一考察」(口頭発表：運動療法)、安東鉄男会員、重石雄大会員、島田達生先生(大分医学技術専門学校)による「レオナルド・ダ・ビンチが描いた足骨、小指骨の中節骨はあるか否か?」(ポスター発表：基礎医学)3編が発表された。



千葉学会 参加会員

## くまでテープを用いた中足間関節の施療法-足関節・膝関節捻挫の予防と施療

園田 智恵子 会員 (衛藤整骨院)

key words : くまでテープ、中足間関節の施療法、TTパワーテックス、足関節・膝関節捻挫の予防

**【背景】** 初検時に立位及び仰臥位にて足趾の底屈や屈曲制限の有無を見る時、足先をやや強く足底に曲げた際の患者の状態を見るのだが、腰下肢に症状がある時、痛みやこばりを認めることに着目し、90人の患者を対象に足趾を検査し、くまでテープを施療に用い良好な結果を得た。

**【方法】** 患者の足底にTTパワーテックス5cm幅のテープを足のサイズに切り、端を5cm残し四等分しテープの片方を踵に残りを足底から1本1本足趾間を通し足背に貼る(縦アーチ)伸縮性テープ(5cm幅)23cm位に切ったものを中足間関節に足背から始め足底を通し足背まで貼る(横アーチ)この2つのテープを組み合わせ中足間関節の安定に努める。

**【結果・くまでテープの適応症】** 1、足関節・足趾関節、膝関節、股関節、腰部の捻挫の予防と施療。2、下肢の骨折の拘縮後療の施療。3、下肢の筋力低下、歩行時の不安定の改善。4、高齢者の転倒防止目的。5、各種スポーツ選手における下肢の安定補助。6、立ち仕事においての足底の負荷の軽減。

**【考察】** 足底は、縦アーチ(短趾屈筋、足底方形筋)横アーチ(横中足靭帯-中足間関節)にて形成されている。中足関節の緩みが足趾の力を衰えさせ、弱った足趾をカバーし、つまずかないように必要以上に足先を上げ、中足関節に負担がかかる。緩んでいる側の足先が外に流れ、蹴り出す時や停止時にブレーキ作用が起きず必要以上のネジレが生じ、転倒や捻挫につながる。今回、使用したくまでテープに付着しているトルマリン作用により足底の筋肉バランスが良くなり足趾に力が入る。即ちくまでテープを貼ることにより足底(縦・横のアーチ)を安定させることが出来、足関節・足趾関節、膝関節、股関節、腰部の捻挫の予防や施療に役立つと期待できる。



## 中足骨多発骨折におけるDYJOCトレーニングの一考察

安部 良太郎 会員 (調和整骨院鶴崎)

key words : 中足骨多発骨折、外傷性扁平足、荷重時の疼痛、関節モビリゼーション、DYJOCトレーニング

**【目的】** 中足骨骨折は変形治癒(外傷性扁平足等)、頑固な荷重時の疼痛を残す事があり、特に多数の中足骨が同時に骨折する場合に多い。今回、交通事故により中足骨多発骨折を受傷し、整形外科にて観血的に整復、骨内挿入物(スクリュープレート、K-wire)除去後、当院にてDYJOCトレーニングを取り入れて対応した症例について報告する。

**【方法】** 24歳女性。バイク運転中、軽トラックと右足足底部が接触、足関節が背屈強制され負傷。画像所見は第2～5中足骨骨折と診断され、第2、4中足骨は横骨折、第3中足骨は斜骨折、第5中足骨は粉碎骨折を呈し、リスフラン関節の外側脱臼を合併している。整復は整形外科にて観血的に行われ、骨内挿入物除去後当院にて後療法を行った。開始時の所見は足背の浮腫、荷重時の疼痛、足底アーチの低下、足関節の可動域の制限がみられた。後療法は、足底アーチの低下に関与していると思われるリスフラン関節の拘縮に対してのモビリゼーションと、足部の可動域制限に対してDYJOCトレーニング(神経運動器協調訓練としての動的関節制動訓練)を中心に実施した。

**【結果】** 荷重時の疼痛については後療法開始時を10としてVAS評価してもらい、中止の時点では2であった。足関節の可動域は、後療法開始時は底屈30度、背屈10度であったが、中止の時点では底屈40度、背屈20度であり、底屈に10度の改善、背屈に10度の改善がみられた。

**【考察】** 今回のような中足骨多発骨折の症例では、変形治癒や荷重時の疼痛が残る事が多い。当院の従来の後療法であれば、免荷と運動療法を中心に行っていたが、今回は関節モビリゼーションとDYJOCトレーニングを取り入れる事により、変形治癒の予防や、荷重時の疼痛の改善につながったのではないかと考えられる。今後も今回の経験を活かし、足部の他の外傷に関しても今回の後療法を積極的に取り入れていきたいと思っている。

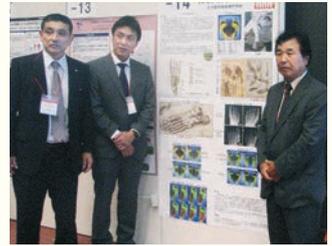


# レオナルド・ダ・ビンチが描いた足骨、小指骨の中節骨はあるか否か？

安東鉄男・重石雄大 会員、島田達生 先生(大分医学技術専門学校)

key words : 足骨、小指骨、レオナルド・ダ・ビンチ、解剖図、足型

**【背景】** 二足歩行をとるヒトの足は、26対の骨からなり、全体重をしっかりと支えている。特に、前足部の足指は運動性にも富み、生活や行動にも重要な役割をはたしている。靴の選択は実用性よりもむしろファッションを重視している。靴や加齢によって足の変形がみられ、足の疲れや痛みを感じている人が増えている。女子大学生を対象に足型測定器を使った足型実態調査によると、約半数に足の異常(中等度の外反母趾、第5指の浮き指、鉤足、扁平足)があり、40%に第5指の浮き指があった。(形態・機能4: 53-60、2006)。解剖学の教科書は、足の小指骨が基節骨、中節骨、末節骨の3つからなると記しているが、外観上それを同定する事は難しい。そこで、我々は小指骨の様相をレオナルド・ダ・ビンチ(15世紀)の解剖図や日本で最初の解剖図「解体新書」を含む国内外の解剖学の本や文献を調べる。併せて、解剖実習やレントゲン写真からの情報も得る。



**【方法】** 国内外の解剖学の教科書や文献検索から足の小指骨の形態を調べる。また、足の解剖所見とレントゲン所見をも検討する。

**【結果】** 「解体新書、1774」、「分担解剖学、1950」および最近の国内外の解剖学書には、足の小指骨は基節、中節、末節骨からなる図が描かれている。一方、人体解剖所見やレントゲン所見では、中節骨と末節骨が融合して一つの骨になっていることが多いという報告があり、我々もこれを確認した。ダ・ビンチが描いた小指骨は中節骨を欠き基節骨と末節骨の二つの骨からなっていた。

**【考察】** イタリア人は騎馬民族で靴の文化、一方日本人は農耕民族で下駄や草履の文化である。このことが足の形を大きく変えている事が推察される。

## (社) 日本柔道整復師会 第40回九州学会宮崎大会

平成23年7月10日(日)、宮崎市のシーガイアコンベンションセンターにて、上記学会が開催された。本県より47名の参加のもと、特別講演『変形性膝関節症の病態と治療』 <日本柔道整復接骨医学会 守屋秀繁会長>の後、会員発表(8題)があった。本会より、安部良太郎会員による「中足骨多発骨折におけるDYJOCトレーニングの一考察」、園田智恵子会員による「くまでテープを用いた中足間関節の施療法—足関節、膝関節捻挫の予防と施療—」の2編が発表された。



守屋秀繁 学会会長



学会風景



大分県発表者

## 平成23年度通常総会

平成23年4月24日(日)10:00より、大分県整骨会館にて、会務報告、連盟総会、政治講演会が行われた。今年度は清田洋一顧問に自民党より「優良党員表彰」が授与された。午後より、物故者及び東日本大震災で犠牲になられた方々への黙祷、新入会員紹介後、平成23年度通常総会が、会員136名(委任49名)出席のもと開催された。その後、被表彰者発表があり、11議案を慎重審議し無事終了した。今年は東日本大震災直後ということもあり、懇親会は中止とした。

### \* 被表彰会員

- ◎30年永年勤続表彰…小林三二 藤川勝雄 吉成 章 加藤和信 奥田輝重 福田祐司 河野靖久 鎌田実信 武原 誠
- ◎永年役員表彰…清田洋一前会長 杉田洋一前副会長
- ◎日整ボランティア活動優良表彰…南 徳泰 田崎尚武 尾林大生
- ◎学術表彰…住吉寿人 園田智恵子 安部良太郎 薬師寺政充



総会風景



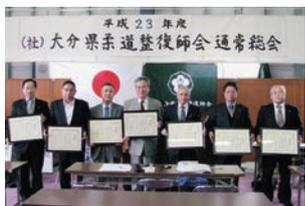
加藤会長



議事録署名人  
林宗一郎 重石雄大 会員



監事 相談役



30年永年勤続表彰



永年役員表彰



日整ボランティア活動優良表彰



学術表彰

## 平成23年度臨時総会

平成23年11月23日(水、祝)11:00より、大分第一ホテルにて、平成23年度臨時総会が開催された。総会に先立ち、政治講演会、会務報告、被表彰者発表、新入会員紹介後、臨時総会が、出席140名(委任47名)のもと開催された。第1号から第4号議案について慎重審議され無事終了した。その後懇親会が来賓参加のもと盛大に催された。

### \* 被表彰会員

- ◎日整ボランティア活動優良表彰…西邑伊三郎 田邊 順 安東鉄男
- ◎日整生涯学習認定表彰…安東鉄男 江崎博明 河野靖久 鎌田実信 清田洋一 首藤彰典 野田光広



総会風景



日整ボランティア活動優良表彰



議事録署名人  
永岡公司 江藤公博 会員



総会風景

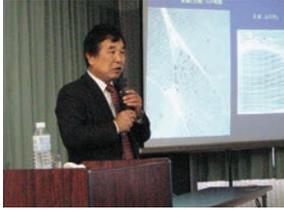
## 杉田洋一前副会長 表彰される。



平成23年11月3日(木、祝)、県庁にて 県は本年度の県功労者表彰の被表彰者を発表した。地方自治、学術文化振興など11分野で功労のあった62人と11団体が選ばれた。本会も功労が認められ社会福祉保健分野より、杉田洋一前副会長が表彰された。

## 春季学術研修会

平成23年2月20日(日)、大分県整骨会館にて、春季学術研修会が参加90名のもと開催された。会長挨拶、会務報告後、島田達生先生(大分大学医学部名誉教授、大分医学技術専門学校副校長)を講師に「心臓のリズムを解明する」「筋肉の収縮機構と発達・老化」の2つの演題を講演していただいた。次に清田洋一顧問に「認知症サポーター制度について」伝達講習していただき、その後4名の会員学術発表が行われた。



島田達生 先生



清田洋一 顧問



薬師寺政充 会員



住吉寿人 会員



安部良太郎 会員



園田智恵子 会員



研修会風景

## 夏季学術公開セミナー

平成23年6月5日(日) 10:30より大分県整骨会館にて夏季学術公開セミナー(下記講演)を本会会員、準会員並びに一般に対象を広げ開催した。特に赤十字救急法講習は、後日大分合同新聞に記事として掲載された。

- 講演①:「赤十字救急法講習」
- 講演②:「股関節内旋(O脚、X脚)の実際」
- 講演③:「国際柔道連盟試合審判規定及び安全管理」



赤十字救急法講習



股関節内旋(O脚、X脚)の実際



国際柔道連盟試合審判規定及び安全管理

## 平成23年 第2回夏季解剖見学実習

平成23年8月18日(木)午後1時より、国立大分大学医学部の先生方のご高配をいただき、解剖見学実習が開催された。今回は昨年に続き第2回目となり平日にもかかわらず会員等34名の参加があった。“人体構造の系統的局所的観察を行い構造と機能を理解し運動器について学び、また献体の意義を知るとともに生命の尊厳について考察する”ことを目的とした有意義な研修であった。



講義風景



実習参加者

## 機能訓練講習会・介護研修会(公開講座)

平成23年10月30日(日)、大分県整骨会館にて公益社団法人 日本柔道整復師会 保険部介護対策課 三谷 誉講師のもと 午前には介護研修会(公開講座)、午後より機能訓練指導員認定柔道整復師フォローアップ講習会が開催された。午前9時30分より午後3時30分までの長丁場であったが本会からもとより他県の会員の先生も多数参加された。(総勢76名)



三谷 誉 講師



講習風景

## 厚生労働大臣杯争奪第34回日整九州ブロック会柔道大会 3位入賞!

平成23年7月9日(土)、宮崎市の宮崎産業経営大学 柔道場にて、本会より11名の選手、監督、審判参加のもと上記大会が開催された。特別表彰授与後(安東鉄男会員、江藤正男会員 15回以上出場)(永竿茂男会員 10回以上出場)(高橋祥三会員 5回以上出場)、試合が行われた。50歳代の部で、安東鉄男会員が3位、30歳代の部で、高橋祥三会員が3位となり、その結果団体でも3位となった(優勝 福岡県、準優勝 宮崎県)。



開会式



特別表彰



3位 高橋祥三 会員



金堂大一 会員



審判 重石一昭 会員



3位 安東鉄男 会員



祝!! 団体3位

## 県災害ボランティア体験型研修会参加

平成24年1月15日(日)に、県総合社会福祉会館で東日本大震災を受け上記研修会が開催され、本会より会員6名が参加した。「災害時避難所はどのような運営が求められるか」一大災害が起き約70名が避難所に詰め掛けたという設定をし、参加者が配役を決められ模擬体験した後、それぞれの立場で検証した。災害直後すべて行政では対応できず、まず命と暮らしを守るためには個人で考え行動する事が重要で、また日頃からの訓練の必要性がある。



手嶋重徳 中村清造 会員



参加会員



研修風景

## 会員紹介

### せい れん かん どう じょう 清練館道場

毎週月、水、金の夕方、大分県整骨会館内の清練館道場には、いつも元気な声が聞こえる。老若男女大人から子どもまで稽古に励んでいる。「礼には始まり、礼に終わる」「精力善用」「自他共栄」を大事にされておられる館

長は重石一昭会員(七段、元理事)である。先代の重石一郎先生は元副会長で、御子息の重石雄大先生も会員である。本会の黎明期より現在まで整骨院はもちろん道場を継続されているところは、数少ない。

柔道整復術は柔術の活法をルーツに持つ自然治癒能力を最大限発揮する日本独自の伝統医療であり、柔道とは切っても切れない関係にある。道場を開かれて37年あまり少年から成人まで長年育成されたお弟子さんは800名を超えられた。清練館道場で、心身の成長はもちろん「こころゆたかに」目先の勝負にこだわらない“真の柔道”を学んだことだろう。



稽古風景

### 鎌田実信先生 柔道六段に昇段

本会理事の鎌田実信先生が、柔道における長年の功績が認められ、平成24年1月8日付けで講道館六段に昇段されました。鎌田先生は、父故鎌田実八段が開設した道場を受け継ぎ、全日本実業団個人選手権52kg級4年連続準優勝の小島愛子選手(自衛隊体育学校)など多くの選手を育成し、現在指導及び佐伯市柔道連盟の役員として活躍しています。



鎌田 実信 会員

## 大整会(本会ゴルフ部)だより

第35回(5.8)九州ブロック会親善ゴルフコンペ(熊本司ロイヤル)

10位 塩井卓広

平成23年大整会ゴルフコンペ優勝会員

第43回(3.27) 野田光広(城島高原)

第44回(7.24) 藤田幸次(大分吉野)

第45回(9.11) 恒松 史(別府豊岡)



第44回大会

# 第7回大分県整骨旗



開会式



V6! USAs.j.c チーム



坂本正光 顧問



演武「極めの形」

## 第20回文部科学大臣杯 争奪日整全国少年柔道大会開催 本県チームベスト8入賞!!

平成23年10月10日(月) 体育の日に講道館にて開催された上記大会において本県チームは昨年と同様ベスト8に入賞し敢闘賞を受賞致しました。連続受賞で大分県整骨旗争奪少年柔道大会選抜チームは全国の強豪のひとつとして評価されています。当初柔道委員の発案で始めた選抜選手予選会が実を結んで来ているところです。



記録係



進行係

# 争奪少年柔道大会開催

平成23年6月26日(日)に、別府市総合体育館「べっぷアリーナ」にて、第7回大分県整骨旗争奪少年柔道大会(第20回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会予選会を兼ねる)が開催された。県下31道場・クラブより40チーム313名の選手の出場、本会より全会員が参加し大会運営がなされた。団体では、4年連続USAs.j.c が6度目の優勝、2位は自勝館A 3位は中津少年柔道クラブB、杵築市柔道連盟少年少女部Aとなった。個人戦では、4,5,6年生の部より予選された5名の選手が代表となり、10月10日の講道館で開催される日整全国少年柔道大会に出場し、ベスト8に入賞した。

また今年は演武「極めの形」が取・安東鉄男会員(七段)受・重石雄大会員(五段)により行われた。



## 熱戦風景



参加会員一同

## 分整コラム

### 「あらためて柔道から考えること」

嘉納治五郎師範が「柔道」を創始して130年余りとなります(明治15年)。私はいま、師範に関する記録などを読み直していますが、柔道の奥深さとともに、師範の人としての大きさを改めて強く感じています。

師範が母の教えの影響を受け、社会に役立つ人を育てることに生涯をかけたことは、我が国初の体協組織(大日本体育協会)を創設したこと、同じく我が国で初めて国際オリンピック委員となりその日本開催に奔走したことなどをみても分かりますが、「柔道整復術」の公認(大正9年に我が国の正式な資格となった)に最大の尽力をしたことも、師範の目指した、社会に役立つ人の育成の一部であったと思います。

いま柔道は、正しく組んで一本を取る等、本来の姿に立ち戻るべくルール的大幅な改定等改革に努め、その成果が見えてきています。

柔道整復師も、師範が期待していたでしょう「人を活かす技術」の求道者として、色々な手段で自らの心身を鍛えると共に、患者さんに対し、その人の人生にとって最も有効な施術という点で満足できるかなど、医療技術者としての姿をしっかり振り返る時ではないかと思っています。

また、公益のためのより充実した組織に成長せねばならない本会にとって、師範の柔道の教え「精力善用、自他共栄」、「成己益世(おのれをなしてよをえきす)」は、最もよい道標であるとおもいます。



清田 洋一(顧問)



## 会員コラム

### 「<sup>ひとつ</sup>まつ<sup>てい</sup> 一松 邸」

一松邸は、昭和初期の国務や通信、厚生、建築大臣などを歴任し、杵築市の初代名誉市民となった政治家・一松定吉(ひとつまつさだよし 明治8年3月18日―昭和48年6月8日)氏の邸宅である。

一松定吉氏は美和村(現豊後高田市)の生まれ、二十四歳の時に、かつて剣術や槍術の指南役として杵築藩に仕えた一松家の家督を継ぐ養子となりその後、法曹界・政界で長きにわたり活躍した。

その間、日本柔道整復師会五代会長を務め(昭和16年4月～21年5月)、昭和22年12月新憲法発布によって柔道整復術営業取締規則が廃止されることになったが、当時厚生大臣の一松定吉氏他厚生委員の努力により新たに法律として制定継続することができた。

一松定吉氏は終生杵築をこよなく愛し、昭和32年杵築市南台の自宅を市に寄贈、現代「一松邸」として来訪者に公開している。

建物は、昭和2年9月から2年間をかけ建てられた。取り外しが可能な「掛障子」や、雨戸が直角に回転することで戸袋の数を減らす「回り戸」など、現代でも通用する工夫がみられる。また、城や有名な寺、神社で多く見られる「格(ごう)天井」が客入用のトイレに施されるなど当時の贅と技術の粋が結集されている。

江藤 正男 会員



一松邸 全景



一松定吉 銅像

## Q & A

### Q1. 整骨院・接骨院とは？

A1：整骨院・接骨院は日常生活やスポーツ活動・勤務中・交通事故などによって発生したケガに対して施術(治療)を行うところです。その施術では、骨折・脱臼・捻挫・打撲・挫傷などのケガに整復、固定、後療、電療など、主に手技で人間が本来持っている自然治癒力を最大限引き出させる治療を行います。

### Q2. カイロ・整体などとはどう違うのですか？

A2：カイロや整体院を開設されている方々は、国が認めた免許資格ではありません。また具体的な業務範囲を定めた規則などありません。したがってカイロ、整体院では健康保険が適用されないの、自由診療となります。柔道整復師は、骨折・脱臼・捻挫・打撲・挫傷などの急性・亜急性の外傷性のケガを主に取り扱うのが一番の違いです。そのために大学や養成校で専門知識(4～3年)を学び、国家試験に合格し、免許取得後研修し業務に従事しています。

### Q3. 「ねんざ」ってどうなっているの？(捻挫とは？)

A3：一般には関節周囲の骨以外の組織が傷んだ状態を言い、転んだり捻ったりして各関節の可動域(動く範囲)を超え、その周辺の靭帯、筋、腱等が伸びて傷ついた状態をいいます。(腫れ、内出血、運動痛等を伴う時もあります。)

### Q4. 「ねんざ」の応急処置、治療はどうするの？

A4：急性期の基本的な処置は<RICE>です。R(Rest)安静 I(Icing)冷却 C(Compression)圧迫 E(Elevation)挙上の、頭文字をとったものです。痛めたら、安静にし、氷か冷水で冷やし、包帯等で圧迫し、心臓より患部を高くするとよいです。

### Q5. 保険は使えますか？またその種類は？

A5：日常生活で発生した骨折、脱臼、捻挫、打撲、挫傷などのケガについての施術(治療)には、各種健康保険が使えます。またそれ以外にも、勤務中のケガには労働災害保険、自動車事故によるケガは自動車損害賠償責任保険、生活保護による医療扶助なども使えます。

## お気軽に相談を

次のようなことでお困りの方(なんでもご相談を)主に65歳以上の方又はそのご家族

- 介護保険のサービスを利用したいけれど
- 一人住まい、ご夫婦二人住まいで家事や買い物に困っている
- 足が痛くてなかなか動けない
- 身体が弱って自宅に閉じこもりがち
- 外に出て新しい友達が欲しい



介護支援専門員(ケアマネージャー)が、皆さんの日常生活において困った事は何でも相談に応じます

### 《基本方針》

利用者が可能な限り在宅で自立した、生きがいのある日常生活を営む事ができるよう支援致します

### 《個人情報の保護について》

個人情報保護法の趣旨に基づき、個人情報とプライバシー保護の重要性を認識し、適性且つ慎重な取り扱いに努めます

**大整介護支援センター**  
(社)大分県柔道整復師会

大分市萩原4丁目8番58号  
TEL 097-503-4320  
FAX 097-503-3338

## 新入会員紹介

①施術所名 ②開院日 ③住所 ④電話番号



## 江藤 裕 生

- ①さいき名倉整骨院
- ②H23.1.4
- ③佐伯市中村南町1329-3
- ④0972-24-1617

新入会員の江藤です。  
1人きりで大変な事もありますが、地域の方々のお役に立てるよう頑張ります。



## 仲 泰 三

- ①仲町整骨院
- ②H23.1.27
- ③別府市上人仲町3-6
- ④0977-66-3933

柔道整復師の社会的意義を自覚し、職務に専心努力する所存でございます。  
ご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



## 壹 岐 健 弘

- ①いき整骨院
- ②H23.4.1
- ③中津市大字中殿491番地3
- ④0979-53-9517

大阪の森ノ宮医療学園鍼灸、柔整科卒。東大阪市の整形外科にて、リハビリテーション科主任、大阪市の鍼灸整骨院勤務をへて、H23.4.1に中津市に開院しました。患者様に愛される整骨院になるよう努力していきます。



## 安 東 亮

- ①中央町整骨院
- ②H23.4.28
- ③大分市中央町2丁目6-10
- ④097-536-6566

明るく元気な整骨院として地域の方々が笑顔になれるお手伝いをしていきたいと思っております。  
よろしくお願い致します。



## 佐 藤 太 一

- ①さくら整骨院
- ②H23.7.1
- ③別府市亀川浜田町24組
- ④0977-67-5849

さくら整骨院の佐藤太一と申します。  
趣味はスポーツ全般です。今でもフットサルや野球や陸上をしています。スポーツでケガをした経験もあり、それを治療に活かして患者さんに接したいと思っております。  
宜しくお願いします。



## 合 澤 哲

- ①杉田整骨院
- ②H23.7.4
- ③豊後大野市三重町市場1457-3
- ④0974-22-6987

地域の皆様方の力添えをうけながらがんばっていきたくと思っております。  
今後ともよろしくお願いいたします。



## 近 藤 史 章

- ①やよい整骨院
- ②H23.7.15
- ③佐伯市弥生大学江良1868番地1
- ④0972-46-1753

この度佐伯市弥生で開院させていただきました、やよい整骨院の近藤と申します。  
地域密着の治療で皆様の健康をサポートできればと思います。未熟者ですがどうぞよろしくお願いいたします。

## 学生コラム

## 夢に向かって

大分医学技術専門学校  
柔道整復師科(3年生)いま むら ま き  
今 村 磨 紀

新年あけましておめでとうございます。私は、大分医学技術専門学校の3年生です。

幼い頃から柔道をしていて、実家が整骨院だったということもあり柔道整復師は、私にとって身近な職業でした。柔道で怪我をした時に、父に治療してもらったり、治療室には様々な年代の患者さんが来院してました。患者さんの痛みが取れて、笑顔になって帰って行く光景を何度も見て、私もこの職業に就きたいと考えるようになりました。

元々、人と話したり、コミュニケーションを取るのが好きで、将来は人を笑顔にする事も出来、また患者さんだけでなく、地域社会に貢献できる柔道整復師になりたいです。

現在、私のクラスにたくさんの仲間がいます。3月の国家試験に向けて、全員で合格を目指し、頑張っています。柔道整復師になれた暁には、諸先輩方、よろしくお願い致します。

## 編集後記

早いもので、この広報誌も第3号となります。一般県民のかたに柔道整復師とは、柔整業務とはなにかを、少しでもご理解していただくため編集しました。柔整(整骨・接骨)は整形とも整体との違いが一般にはわかりにくく、むしろ整形、整体のほうが認知されております。これも我々業界が、積極的にアピールして来なかったことも一因にあります。反省を込めてこれからはより情報発信していきたいと思えます。

柔整(柔道整復術)は柔術の活法をルーツに持つ自然治癒力を最大限発揮する日本独自の伝統医療であります。我々は、昔からのよいものは残し、より進化発展した新しいものは取り入れていき、学習・研修してきております。そうすることにより自然治癒力を借りて手で治す柔整が国民医療に信用かつ必要とされ、県民の皆様の健康増進に貢献することになります。詳細は本会ホームページもありますので、よかったらご覧ください。

最後に原稿依頼をお忙しいなか快諾していただいた荷宮由信先生、また投稿編集協力くださった会員・役員・事務局に感謝します。(広報部長 野田光広)

### 〈表紙の解説〉

雪の豊後森機関庫……平成23年1月2日午後4時過ぎ雪降る森町へ、新年早々ふと森機関庫が脳裡に投影され写真撮影を奮い立たせる、ここは旧国鉄豊後森駅東側にあった機関庫で2009年豊後森機関区の関連遺産として、扇形機関庫と転車台とが近代化産業遺産に認定されている所です。真白な雪降る夕映えの中に浮かぶ機関庫と転車台を幻想的な光景としてプレゼントしてくれる。(西邑伊三郎 相談役)



### 社団法人 大分県柔道整復師会

〒870-0921

大分県大分市萩原4-8-58 大分県整骨会館  
TEL 097-503-3334 FAX 097-503-3338  
<http://www.seikotsu-oita.jp/>

平成24年2月 発行

発行者 加藤和信

印刷 株式会社インタープリント  
TEL 097-582-1122

### 柔道整復師倫理綱領

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民族医学として伝承してきたところであるが、限らない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。ここに柔道整復師は、その名誉を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓つものである。

1、柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。

2、日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。

3、相互に尊敬と協力を努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。

4、学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以て接する。

5、業務上知り得た秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽くす。



(社)日本柔道整復師会

